

II. 流体熱力学解析グループ

A) 平成 18 年度活動結果

1. 流体熱力学解析グループ初会合

日時：平成 18 年 9 月 7 日(木) 13:30～15:30

会場：岡山理科大学 24 号館 3 階大会議室

会員及びユーザー会員が、ほぼ全員が出席する中で、会員は研究実績(シーズ)、企業との共同研究事例などを紹介し、ユーザー会員は所属企業の概要、解析への取り組み状況、今後の課題などを紹介した。

《プログラム》

1) 会員及びユーザー会員の自己紹介

- ① 県立大学 尾崎：マグネシウム溶湯の湯流れ解析事例
- ② 理科大学 丸山：航空機の乱流解析
- ③ 理科大学 桑木：混相流、熱可塑性樹脂表面改質時の熱流動
- ④ 内山工業
- ⑤ エムエフエスアイ
- ⑥ オーエヌ工業
- ⑦ 化繊ノズル
- ⑧ ツーバイツ
- ⑨ 丸五ゴム工業
- ⑩ 津山高専 寺元：木片搬送システム
(1cm 程度に粉碎した倒木を固気二層ジェットノズルで搬送)
- ⑪ 岡山大学 百武：人工赤血球の流れ、希薄宇宙ジェット(マイクロジェット)の構造解析
- ⑫ 岡山大学 柳瀬：エムエフエスアイの支援、スプレー噴霧解析などで地域企業を支援
- ⑬ 県立大学 芝：化学反応の解析、素反応の速度決定、エンジン内部の解析
(資料配付のみ)

2) ユーザー会員と会員の話し合い (今後の進め方などについて)

- ・解析支援ネットで、どのようなことができるか、まだよく理解できていない。
→ 会員へ質問や相談等を行うことから始まり、共同研究等へ発展していく。
- ・会員へ個別に相談して良いか。
→ OK 最初の問いかかけは、電子メールで会員に直接連絡してもらえばよい。
詳細はメールでは把握できないため、問いかけた後は面談が必要となる。
会員の電子メールはHPに掲載されている。
来週中ぐらいに会員とユーザー会員の名簿を配布する。
- ・基礎的な事項に関して勉強会を開催してはどうか (尾崎)
- ・HPで問いかかけできるように掲示板を開設してもらいたい。
→ 掲示板を開設できるよう努力したい。
会員とユーザー会員限定の掲示板の他に、ユーザー会員は書き込みのみ可能で、会員のみ閲覧可能な掲示板などを設置し、パスワードで適切に管理する必要がある。

B) 平成 19 年度活動計画

1. 勉強会 … 界面追跡法 (VOF法など) について (6月ごろを予定)
2. 工場見学